

跡見学園女子大学教職課程

本学の教育課程は、昭和42年3月、文学部に「教職課程認定」を受けてから、教育職員免許法の改正や大学の改組に伴う改変はあるものの、現在まで継続されています。現在の教育課程は、平成18年の「中央教育審議会答申『今後の教員養成・免許制度の在り方』」と平成20年に改正された「教育職員免許法」にもとづいて運営されています。

<理念>

現在、教師に求められている資質能力には、専門職としての教職、教育者としての使命感、人間理解と教育的愛情、専門的知識と豊かな教養、実践的指導力などが考えられます。変化の激しい時代の子どもたちの「生きる力」を育むために、次の事項を教員養成の重点としています。

- 地球的視野にたって思考し行動できる資質・・・日本の伝統文化の尊重、自主的精神に満ちた人間尊重の感性、ボランティア精神や多様な価値観の尊重
- 変化の激しい時代に生きる、自律し自立できる教師の育成・・・豊かな個性を尊重、創造力の涵養、自己教育力や自己表現力の意図的育成
- 教員の職務から求められる資質・・・学問体系を背景にした専門的知識・技能、教育に対する情熱や使命感、多様な生徒理解の方法や一人一人に応じた指導力の育成

これらの多岐にわたる資質能力は、教員が学校において、将来にわたり努力して身に付けるものです。本学の養成段階では、その基礎を確実に形成することを理念としています。

学内組織

●跡見学園女子大学教職課程会議

構成: 学長・副学長・文学部長・文学部学務委員長・教務部長・教職課程主任・免許状授与の所定資格を得させるための課程認定申請書において文部科学大臣に届け出ている実習校の校長(2名)

開催: 年二回(四月、十月)他

●跡見学園女子大学教職課程運営会議

構成: 文学部長・人文学科主任・文学部学務委員長・教職課程主任・文学部長が指名する次に挙げる者(教職に関する科目を担当する専任教員・教科に関する科目を担当する専任教員・教育実習を担当する専任教員)

開催: 年一回(一月)他

教職に関する科目について

(1) 教職の意義等に関する科目

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・教職の意義及び教員の役割
- ・教員の職務内容（研修、サービス及び身分保障等を含む。）
- ・進路選択に資する各種の機会の提供等

「教職論 2単位」 1年次春学期・秋学期開設 必修科目 鈴木芳明専任教授

(2) 教育の基礎理論に関する科目

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想

「教育原理 2単位」 1、2年次春学期・秋学期開設 必修科目 鈴木芳明専任教授

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）

「教育心理学 2単位」 1年次春学期・秋学期開設 必修科目 新井雅講師

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項

「教育制度及び教育法規 2単位」 2年次春学期・秋学期開設 必修科目 秋山純子兼任講師

(3) 教育課程及び指導法に関する科目

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・教育課程の意義及び編成の方法
- ・各教科の指導法

「国語科教育法Aおよび同B 各2単位」 3年次通年開設 必修科目 鈴木芳明専任教授

「書道科教育法Aおよび同B 各2単位」 3年次通年開設 必修科目 横田恭三専任教授

「美術科教育法Aおよび同B 各2単位」 3年次通年開設 必修科目 紀井利臣兼任准教授

「国語科教材研究Aおよび同B 各2単位」 3年次通年開設 必修科目 鈴木芳明専任教授

「美術科教材研究Aおよび同B 各2単位」 3年次通年開設 必修科目 浅葉雅子兼任講師

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・道徳の指導法

「道徳教育の研究 2単位」 2年次春学期・秋学期開設 必修科目 小宮山郁子兼任講師

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・特別活動の指導法

「特別活動の研究 2単位」 1～2年次春学期・秋学期開設 必修科目 小谷彰吾兼任講師

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）

「教育の方法及び技術の研究 2単位」 1～2年次春学期・秋学期開設 必修科目 飯高晶子兼任講師

(4) 生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・生徒指導の理論及び方法
- ・進路指導の理論及び方法

「生徒指導及び進路指導 2単位」 1～2年次春学期・秋学期開設 必修科目

東宏行兼任講師・山口豊一兼任講師

(各科目に含めることが必要な事項)

- ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法

「教育相談及びカウンセリング 2単位」 1～2年次春学期・秋学期開設 必修科目 伊澤成男教授

(5) 教育実習

「教育実習（中・高） 5単位」「教育実習（高） 3単位」 4年次春学期・秋学期開設 必修科目

鈴木芳明専任教授・横田恭三専任教授・紀井利臣兼坦准教授・小宮山郁子兼任講師

(6) 教職実践演習

「教職実践演習（中・高） 2単位」 4年次秋学期開設 必修科目 鈴木芳明専任教授・杉本昌裕専任教授

教員の業績

大学のHPからご覧下さい。

[跡見学園女子大学](#) > [情報公開](#) > [教員紹介・業績](#)

各科目のシラバス

大学のHPからご覧下さい。

[跡見学園女子大学](#) > [情報公開](#) > [電子シラバス](#)

卒業生免許取得・就職状況

学部・学科	区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	
文学部 人文学科	卒業者数	389	184	210	179	191	
	免許 取得 者 数	実人数	44	18	32	35	41
		中一種免 (国語)	11	12	28	30	27
		高一種免 (国語)	15	16	29	33	33
		高一種免 (書道)	3	1	2	3	10
		中一種免 (美術)	1	1	3	2	6
		高一種免 (美術)	1	1	3	2	6
		中一種免 (英語)	12	1	-	-	-
		高一種免 (英語)	12	1	-	-	-
		中一種免 (社会)	5	-	-	-	-
		高一種免 (地・歴)	8	-	-	-	-
		高一種免 (公民)	7	-	-	-	-
		教員就職者数	11	6	4	6	6

教育の質の向上に係る取組

1 組織の在り方等に係る取組

教職課程会議(4月、10月)、教職課程運営会議(1月)等において、教職課程取得希望学生を継続的・体系的に指導していく仕組みを検討・構築・検証。また、教職課程に必要な図書館、コミュニケーションスペース等の施設整備の工夫を進めている。

2 学生支援

学生の教職履修支援を、担当する教職員及び担当事務職員の役割等を明確に位置付け、様々な対応に応えられる機能・窓口を充実させている。

3 学校外の人材や団体と連携し、教育の質の向上に係る取組

教育委員会をはじめ、地域の学校等と連携した人材養成システムを構築している。

4 教職を目指す学生に対し、育てたい共通的な到達目標の策定

1年次から段階的に達成目標を教職カルテや自己評価票等を活用して設定し、年度末等に点検、評価、指導できるシステムを構築している。